



# 校長通信

令和3年度 2号 令和3年4月26日

和歌山市立河北中学校 校長 戸川定昭

## 《1年生部活動スタート！》

4月15日（木）5，6限に、本校体育館において1年生を対象に部活紹介を行いました。部活紹介とは、3年生を中心に、運動部、文化部に所属する生徒が、1年生に活動の内容を説明したり、日頃部活動で鍛えた、力や技を披露したりして、部活動に勧誘する取組です。昨年度は、学校が臨時休業であったので、実施しませんでした。今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、1年生と部活動の紹介者のみを体育館に入れ、行いました。



各クラブ、発表の仕方を工夫し、人気漫才師の芸風を取り入れ、ぼけと突っ込みの掛け合いをしながら、楽しく説明する部があったり、劇仕立てにして技を披露する部があったり、観衆に前に出て、プレーするよう促したりする部があったりして、1年生も飽きることなく、興味深く、紹介を聞いていました。私も野球部の発表で、ティーバッティングをさせてもらいました。空振りすることなく、ボールの芯に当てることができてホッとしました。

この部活紹介の後、部活動見学の期間を設け、4月22日（木）部活編成を行いました。この日から1年生が入部し、本格的な活動が始まります。多くの1年生が自分の興味・関心にあった部活動に入部してくれました。1年生には、部活動を通して、心身を鍛えたり、発想力や想像力を伸ばしたり、礼儀やマナーを学んだりしながら、これから大きく成長して行ってくれることを願っています。上級生は、1年生の良き見本となるよう姿勢を正し、特に3年生は最後の大会で、自分の力がしっかり発揮できるよう、より一層、練習に励むよう期待しています。

## 《生徒会専門委員委嘱式を実施！》

4月23日（金）生徒会専門員委嘱式を実施しました。放送による校長の講話の後、各クラスで、委員に任命された生徒が、担任から委嘱状を受け取りました。生徒会は、学校がより過ごしやすくなるよう、生徒が自主的に活動する組織で、生徒会専門委員会は、その目的を具体化するため、仕事や作業をする専門的な会です。委員に委嘱された生徒は、積極的に任務を果たし、河北中学校をよりすばらしい学校にして行っていきたいと思えます。

## 《新型コロナウイルス感染症対策について》

過日、和歌山市内中学校の部活動においてクラスターが発生したことは、新聞等でも報道されご存知のことかと思えます。現在、部活動における練習試合の禁止、及び近畿大会、全国大会等につながる大会以外の公式試合を中止するよう、市教育委員から指示が出ています。変異種の感染力が特に高いようで、より一層の注意が必要です。夏の中体連の大会が、3年生、最後の大会となりますが、この大会だけは、何とか中止とせず、参加させてやりたいと切に願っています。

それぞれの競技によって、感染症対策が違う部分もありますが、河北中学校では、屋内外の競技を問わず、練習の際は、原則マスクを着用するよう指導しています。今後、気温が高くなり熱中症の危険も危惧されるところですが、息苦しくなってきたら、距離をおいて、マスクを外すことを促しています。子供たちには、たいへん不自由な思いをさせていますが、保護者の皆様にも、ご理解を賜りますようよろしくお願いいたします。